| 学校番号 | 1015 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | (学)国語演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | 『グランステップ現代文』尚文出版　『国語必携パーフェクト演習』尚文出版 | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・さまざまな文章に触れ、読み、書く力を高めましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・普段の授業で学ぶことを大事に、しっかりと取り組みましょう。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・文章の構成や展開を的確に理解できる。
【思考力、判断力、表現力等】
・豊かな語彙で自分の考えを適切に表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
・漢字、語句などの知識を身につけ、言葉に対する関心を深める。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 社会生活に必要な漢字などの国語の知識や技能を身につけようとしている。 | 「書くこと」「読むこと」において、相手や目的、場に応じて適切に伝えたり、論理的・批判的に自分の考えを深めようとしたりしている。 | 自分の思いや考えを伝えたり、広げたりするために、言葉に対する関心や適切に使おうとする自覚を深め、社会にかかわろうとする態度を養う。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 一般論を踏まえた筆者の意見<br>［教材］<br>グランステップ現代文<br>p6～p8<br>国語必携パーフェクト演習<br>p4～p11 | a:一般論を踏まえた筆者の意見を読み取れている。<br>b:【読】一般論と筆者の意見を意識しながら文章を読み、問題を解くことができる。<br>c:文章について自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 感じ方が反映された描写<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p9～p11<br>国語必携パーフェクト演習<br>p12～p19 | a:感じ方が反映された描写を読み取れている。<br>b:【書】感じ方が反映された描写を意識しながら文章を読み、問題を解くことができる。<br>c:文章についての自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | キーワードから筆者の主張<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p12～p14<br>国語必携パーフェクト演習<br>p20～p23　p30～p33 | a:文章のキーワードから筆者の主張を読み取ることができる。<br>b:【読】キーワードを意識しながら文章を読み、問題を解くことができる。<br>c:キーワードについての自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 登場人物のものの見方<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p15～p17<br>国語必携パーフェクト演習<br>p34～p41 | a:登場人物のものの見方を理解する。<br>b:【書】登場人物のものの見方を意識しながら文章を読み、問題を解くことができる。<br>c:登場人物のものの見方についての取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| 2学期 | 体験と筆者の主張<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p18～p20<br>国語必携パーフェクト演習<br>p42～p49 | a:体験から主張につながる事柄を抽出することができる。<br>b:【読】体験から主張につながる事柄を読み取ることができる。<br>c:体験から主張につながる事柄を読み取ることへの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 逆説の接続語と主張<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p21～p23<br>国語必携パーフェクト演習<br>p56～p63 | a:接続語に注意して文と文のつながりを理解している。<br>b:【書】文脈を適切に把握した上で、意見や主張、本文全体の意味をつかむことができる。<br>c:逆説の接続語から意見や主張をおさえることへのの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 場面の変化と主題<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p24～p27<br>国語必携パーフェクト演習<br>p64～p71 | a:各場面の内容を理解することができる。<br>b:【読】各場面のつながりを理解し、文章全体の構成を把握することができる。<br>c:移り変わる場面のチェックの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 具体例を踏まえて論の展開<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p28～p31<br>国語必携パーフェクト演習<br>p72～p75　p82～85 | a:具体例を踏まえて論の展開を理解することができる。<br>b:【書】具体例を踏まえて論の展開や作品全体の主題を把握することができる。<br>c:具体例を踏まえて論の展開の自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 実用文書の読み取り<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p32～p33<br>国語必携パーフェクト演習<br>p72～p75　p82～85 | a:実用文書の展開について理解できる。<br>b:【読】実用文書の主要な流れや主題を読み取ることができる。<br>c:実用文書の読み取りについての自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| 3学期 | 象徴に注目して読む<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p34～p36<br>国語必携パーフェクト演習<br>p86～p99 | a:象徴の表現の特色となっている語句や文章を読み取ることができる。<br>b:【読】象徴に注目して読み取ることができる。<br>c:象徴に注目して読むことの自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |
| | 対比的な内容<br>「教材」<br>グランステップ現代文<br>p37～p39<br>国語必携パーフェクト演習<br>p100～p101　p104～109 | a:対比的な内容を把握することができる。<br>b:【書】対比的な内容を読み取ることができる。<br>c:対比的な内容について自身の取り組みを振り返り、次の学びに生かそうとしている。 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>定期考査 | ワーク<br>ワークシート |

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間